

<コーチ親睦会やりました>

2013.7.12 19:00より阿倍野ハルカス 14F アジアンテーブルにて第2回コーチ親睦会を行いました。



参加者は美濃出コーチ、野川コーチ、庄司君(前コーチ)、岸下君(前コーチ)、駒井先生、船井の6名色々面白い話を聞きました。特に庄司君からのコーチ談には現コーチにとっていろいろと参考になる話が多かったのではないのでしょうか。また、駒井先生はバレー経験はないとのことですが、さすがに人間を育てるプロの目は一味ちがいました。

一部ですが、雰囲気伝わればと思い紹介します。

(庄司)

コーチとして大切なことは、ぶれることなく自信をもって指導し絶対的な存在であること。しっかりと現役を叱れないとダメ。天高生は優等生で頭を打たずにここまで来た者も多いから、追い込んで壁にぶつからせて自らの力で乗り越えさせないと。

(船井)

先輩の30期の柴田さんから現役の時に「低いレベルでの安定をめざすな 高いレベルで不安定をめざせ」と言われたことが印象に残っている。現在のチームでもツポにはまれば決まるが、ちょっと外れるとダメ。山田君らある程度出来るプレイヤーにはバックアタックやアタックサーブなども練習させて、プレーのツポを広げさせてほしい。

(庄司)

バレーの技術を教える前にまずは礼儀(服装、素直にバレーに取り組む姿勢、先輩への接し方など)を指導するべき。

(船井)

近畿予選後のミーティングの時、野川君がまず現役の服装の乱れを注意していた。北野戦でも現役が近畿を目指すといったから僕はコーチを引き受けたと言っていたが、現役に自覚を促している様に思う。

(駒井先生)

野川の良いところは、自ら動くのではなく人を動かすことができること。

(船井)

北野戦で、負傷中の倉田君がセッターに復帰してくれて、やっとコンビも使えて攻撃の形になってきたと思う。試合後、彼が泣いていたがどういうわけか。

(野川)

倉田の課題は、レシーブがセッターに返らないときにトスが雑になること。それが悔しかったのだと思う。

(岸下)

天高生は飲み込みが早い(バレーのセンスがある)ので、しっかりと指導してやれば伸びると思う。

(船井)

これから、バレー部のHP開設したら、公式戦後には観戦したOBやコーチにはぜひブログ的に観戦記を書いてほしい。

(美濃出)

現役に試合の反省点などのコメントを書かせたらどうか。またHPには(OBに練習に来てもらえるように)練習の予定を掲載したら良いと思う。

コーチの皆さん、参考になる話はあったでしょうか。

現役が強いことは、OB/OGにとってはやはり嬉しいことです。自分の色でしっかり指導してやってください。次回から岸下君に本会の運営をお願いしました。